

11 大和ものがたり

月号

A S A 大和北部
高木2-101-6
TEL: 042-561-3039

A S A 大和南部
立野3-572-2
TEL: 042-563-7719

第54回 東やまと産業まつり

令和5年11月4日・5日の二日間、東大和市役所敷地内で「第54回東やまと産業まつり」が開催されました。

東やまと産業まつりは東やまと産業まつり実行委員会が主催するイベントで、農業や商工業に対する理解を深めてもらうことを目的に、農・商工業者による展示や販売、催しなどが行われました。

今回の産業まつりでは、市内の店舗・企業など75団体が出店しました。特設ステージではJTC吹奏楽団による演奏や大和まほろば太鼓による演奏、インダハウスダンススタジオによるダンス、東大和市少年少女合唱団による合唱などが披露されました。

そこで今回は、第54回東やまと産業まつりについて東大和市民環境部産業振興課にお話を伺ってきました。



産業まつりはどうでしたか

11月4日(土)、5日

(日)の2日間、市役所敷地内で第54回東やまと産業まつりが開催されました。両日とも、季節外れの暖かさの中での開催となりました。

昨年度はコロナ禍でテイクアウトのみでの開催となりましたが、今年は制限もなくなり、また、はしご車乗車者数は2日間で3200人でした。

来場になるほどの方に来ていたとき、来場者数は2日間で3200人でした。

共進会への出展者数は2日間で3200人でした。

品数が集まるか等心配になりますが、宝船は2艘、共進会は170点を超える出品があり、例年どおりの賑わいとなりました。

出店やステージについて

読者・地域へのメッセージ

ステージではダンスをはじめ、合唱、オーケストラによる演奏、和太鼓演奏、トーキングヨーと自白押しの内容が次々におこなわれていたので、ステージ前

産業まつりは、市内外のみなさまに東大和市の農業や商工業に対する理解を深めていた

だけたのではないでし

た。

だいた方は、地元の農

業者や様々な事業者を

より身近に感じていた

だけたのではないでし

た。

</

11 大和ものがたり

月号



たまちゃんとふれあう子どもたち

11月12日（日）に東大和市立中央公民館とその周辺を会場として『第46回東大和市福祉祭』が開催されました。当日は、曇り空で寒さが厳しい一日となりましたが、雨が降ることはなく、多くの来場者でぎわいました。

福祉祭は、多くの当事者団体、ボランティア、社会奉仕団体などが活躍する市民手作りのお祭りです。来場者に楽しんでいただくため、また東大和市の地域福祉活動に親しんでいたぐため、それぞれのブースで工夫を凝らした出しが用意されました。テーマである「大切にしよう あなたのよさ わたしのよさ」に象徴されるように、多様性と一人ひとりの良さを大切にする、そんな心を育むイベントとなりました。

今回は、そんな「第46回東大和市福祉祭」の様子をお伝えします。

当日の様子

今日は、開会式に続き福祉標語と薬物乱用防止ポスター・標語の表彰式が行われ、小中学生の心のこもった作品が改めて紹介されました。舞台では青年ビートクラブによるパンド演奏、手話コーラス、吹奏楽の演奏などが行われ、日ごろの練習の

影響を受け、令和2年度は中止、3年度はオンライン開催、4年度はオンラインと一部会場のハイブリット開催としてきましたが、今年は4年ぶりに飲食可能な形での対面開催となりました。主催者である東大和市社会福祉協議会は法人化50周年の節目を迎えるなどと、か福祉祭を元の形に戻したい」という関係者の熱い思いが結集し、開催に至りました。

コロナ禍を経て生活様式や考え方は大きく変化しましたが、福祉祭の意義や目的は変わることなく、さらに多くの方に届ける必要がある、そんな思いを一層強く感じたお祭りでした。

東大和市社会福祉協議会法人化50周年記念 第46回東大和市福祉祭

ASA大和北部
高木2-101-6
Tel: 042-561-3039

ASA大和南部
立野3-572-2
Tel: 042-563-7719

復活した福祉祭

成果を披露しました。

一方、会場では飲食ブースを中心順調に販売が続きました。また

法人化50周年記念

スター

ンプレリーの参加者も

多く、来場者は福祉祭

を楽しみました。

これまで培つ

てきた地域福祉への変わ

らない思いを未来へ

っていく必要があり

ます。福祉祭はこれか

らも、東大和市におけ

る福祉の理解を深める

こととして、住まつ誰も

が参加し交流できるイ

ベントとして継続して

いく必要があります。

これからも福祉祭への

ご参加、ご協力をお願

いします。

皆様からお寄せいただきました募金は、サロン活動やこども食堂、ボランティアの活動支援など、幅広く市民の福祉向上のため使われます。

自治会・管理組合に加入されている方、事業所・団体、個人の方など、多くの皆様

この運動は、支援を必要とする人々が地

域で安心して暮らすことができるよう行

うものです。

社会福祉協議会では、今年も「歳末た

けあい運動」を行います。

この運動は、支援を必要とする人々が地

域で安心して暮らすことができるよう行

うものです。

社会福祉協議会では、今年も「歳末た

けあい運動」を行います。